

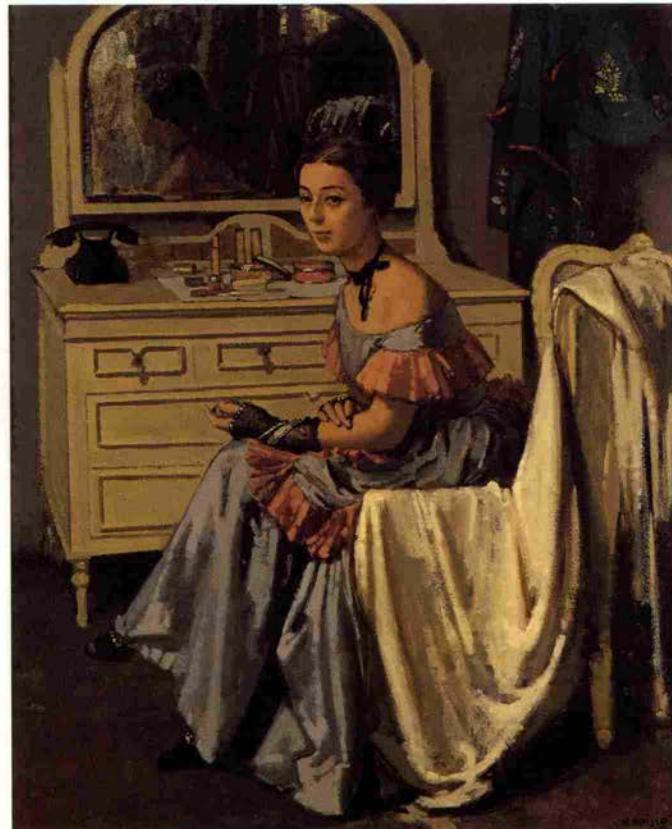
THE KOBECCO

MARCH '94 No.395

33 月刊神戸っ子 3

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
1994年3月1日印刷 通巻395号
1994年3月1日発行 毎月1回1日発行

★創刊33周年記念号



●小磯良平
「コスチューム」

milano classe
GRAN YAMAKI INC.



新人の法則。^{フレッシュナーツ}

フレッシャー

清楚なのに華麗。

爽やかなのに優美。

爽やかなのに優美。
おしゃれ上級者に提案する。
新・新人セレクト。

14



ベニヤJCBカードに入会のお勧め!!



◆うれしい特典がいっぱいのベニヤメンバーズカード受付中、
お気軽にお申し付け下さい。



BENIYA

KOBE OSAKA TOKYO

・サンローラン店

OSAKA・三番街店・ミナミ店・近鉄店

KOBE・杏店・エルベ店・ベーシック店・ウイング店・きんちか店・イヴ・サンローラン店・西神ブレンティ店・ハーバーランド店

OSAKA・三番街店・ミナミ店・近鉄店

TOKYO • 銀座店 • 自由ヶ丘店 • 日比谷店



あなたの心に続いている国。

明治、大正、昭和。日本と世界の歴史が大きく動いた時代、平和を願い、愛に生きた一人の女性がいました。

彼女の名はキャ瑟リン・アンダーセン。

北野の街から港を見降ろしては、「この海のように、人の心が遠い国と國の間をつないでいる」ことを

肌で感じていたのでしょうか。

光と水と緑の国、スウェーデン。

北欧はキャセリンの遠いルーツであり、

彼女同様平和を愛してやまない、強く優しく、美しい国。

ふたつの夢は今、ひとつに。

キャセリン・アンダーセン邸で、

再び新しい時代を生きはじめます。

THE CATHERINE SWEDISH HOUSE
KOBE



キャセリン・アンダーセン邸

スウェーデンの館

神戸市中央区山本通3丁目5-5 ☎078-241-5310

新神戸土地株式会社

神戸市中央区中山手通5丁目1番3号 (新神戸土地永和ビル) ☎(078)371-1566㈹



夢の
雲が
見せ
た海

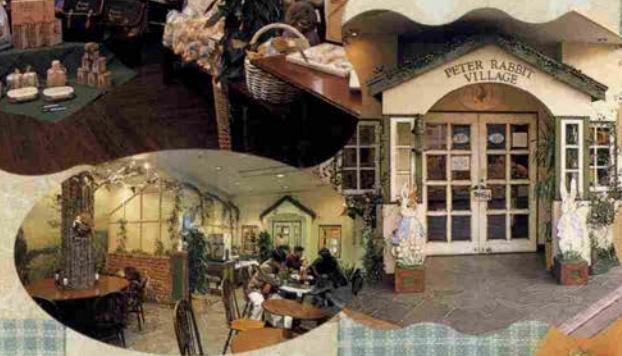
JEWELRY タジマ

神戸元町2丁目 TEL.078(331)5761

ようこそピーターラビットヴィレッジへ



春です。いたずら好きのピーターたちが、外に飛び出す季節がやってきました。ここには元気なピーターとその仲間たちの楽しいグッズが一杯。お隣りのティールームではおいしい紅茶や温かいスconeをどうぞ



PETER RABBIT VILLAGE

神戸ハーバーランドモザイク2F ☎ (078) 360-0865

FAMILIAR

大江 美香

イズム

ISMを着る

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業。
同研究科修了。1986年 ハンナ・ギューリ
ック・スエヒロ賞受賞。1990年 イタリア
第19回セニガリア国際ピアノコンクール
入選。ディプロマ受賞。1992年 CD「日
本の実力派ピアニストによるピアノ作品
集Ⅰ」を発売。金沢奈津子、金沢益孝の
両氏に師事。

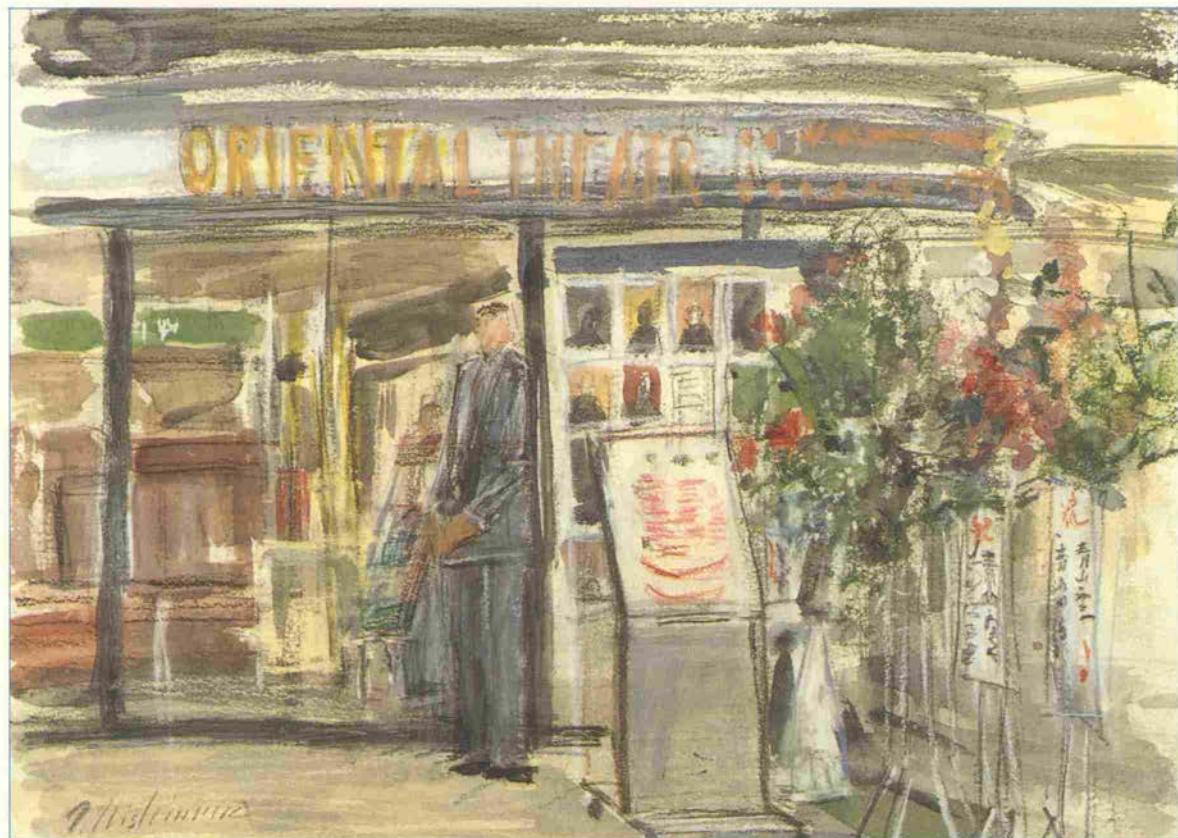
ディア プリンセス
三宮センター街店 078-332-1847
〒650 神戸市中央区三宮町1-6-18
アステシオ元町店 078-322-0761
〒650 神戸市中央区元町通1-8-1
JR大阪駅店 06-346-7621
〒530 大阪市北区梅田3-1-1ギャレ大阪
新神戸店 078-222-3637
〒650 神戸市中央区加納町2-1-5
神戸北野店 078-222-2818
〒650 神戸市中央区山本通2-9-17
芦屋店 0797-34-2060
〒659 芦屋市大原町28-1バルティア芦屋
仁川店 0798-51-1972
〒662 西宮市仁川町2-4-13ベルドール仁川1F
神戸垂水店 078-706-1558
〒655 神戸市垂水区神田町2-9松林ビル1F
福岡天神店 092-731-5610
〒810 福岡市中央区天神2-7-18

ISM MAISON D'ARTISAN
GROUP
神戸市中央区布引町1-1-10
☎ (078) 222-3641

サタディアフタヌーン
ワンピース(替え衿・替え袖つき) / 43,000円
撮影協力 / 世良美術館



Second Cover ● 街の風景(48)



新神戸オリエンタル劇場 (1994年) 絵／西村 功

春一番この出会いが幸せを呼ぶ!



THE KOBECCO

“神戸っ子祭り”

- 月刊神戸っ子33周年記念祝賀会
- 第23回ブルーメール賞受賞式
- 平成6年度神戸酒徒番附発表
- 恒例チャリティ福引

’94 4月 13日(水)
18:30開幕

神戸ポートピアホテル〈偕楽の間〉
会費￥15,000

(神戸っ子俱楽部会員￥14,000)

●ショータイム

神戸っ子ミュージシャン・イースターパレード!!

ときもあります
出演者が変更の

★ 安藤義則
★ 演奏
サントノーレバンド
と
★ 墓
盧 娜
★ 中国歌謡
櫻名由梨

★ 堀 郁子
★ ジャズ・ポップス
滝えり子
麻鳥千穂

★ 田淵幸三
作曲
矢野正文

★ 小村亮三
ピアノ

★ 松本幸三
ピアノ

★ 水澤節子
テノール

★ 足立輝代
ピアノ

★ 足立りか
ソプラノ

★ クラシック

主催／月刊神戸っ子 後援／神戸百店会

お問い合わせ 〒650神戸市中央区東町113-1大神ビル9F

TEL.078(331)2246 FAX.078(331)2795

kansin street gallery <60>

——女性・12か月——

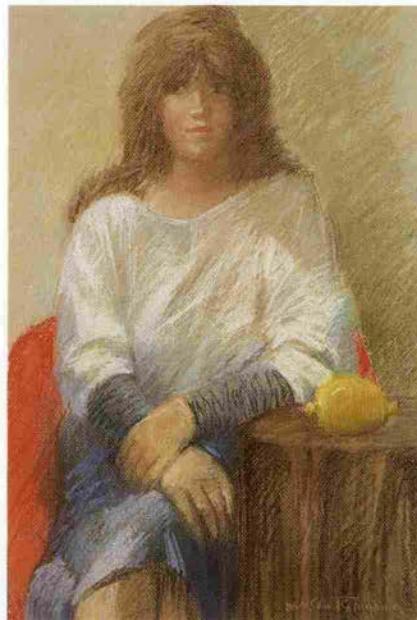
第3回 片山直



生田新道に面したストリートギャラリー

“ときめきパンクかんしん”は
「共感・対話・信赖」を企业理念として、地域の文化・艺术の
育成に努めています。

この“かんしんストリートギ
ャラリー”も艺术の香りをほの
かに漂わせたアートスポットと
して、本年は「女性・12か月」
と题したシリーズで、様々な女
性を描いた作品を绍介してまい
ります。



婦人像(レモン)



かたやま なおし

〈洋画家〉

神戸市須磨区在住

「春はそこに……」

コートを忘れた女たちは脇よか
な胸を、包むコスチュームはバス
テルがきいている。

树々の梢から差す阳光は美しく、
そよ風なびく街角に女たちのシ
ルエットが……印象的。もう春で
す。

そんな情景を、女たちを絵にし
てみたい。

そこには絵との対話が生まれる
だろう。

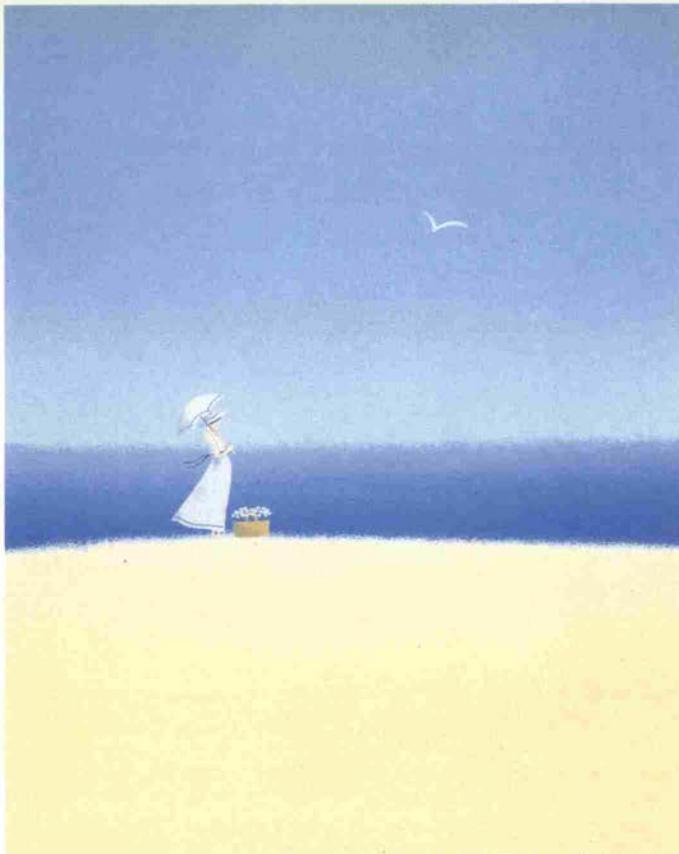
 kansin

関西信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 〒650
PHONE (078) 332-5151 Fax (078) 333-9874

葉祥明の世界展

美と夢



生命育くむ日

3月24日木～6月21日火 午前10時～午後6時

4月27日水・5月25日水は休館

■会 場 神戸・北野 White House

■観 覧 料 一般300円(前売250円)・高校生以下100円(前売80円)

■前売券発売所 さんちかプレイガイド

主催—神戸・北野 White House / santica / 附神戸市民文化振興財団 / 神戸新聞社 協力—葉 祥明 美術館 / 株式会社 妖精村 協賛—財兵庫銀行文化振興財団 / (株)オリエントコーポレーション



神戸・北野

White House

旧アメリカ領事館官邸 神戸市指定伝統的建造物



第4回神戸っ子賞受賞者
・33周年記念特別賞・

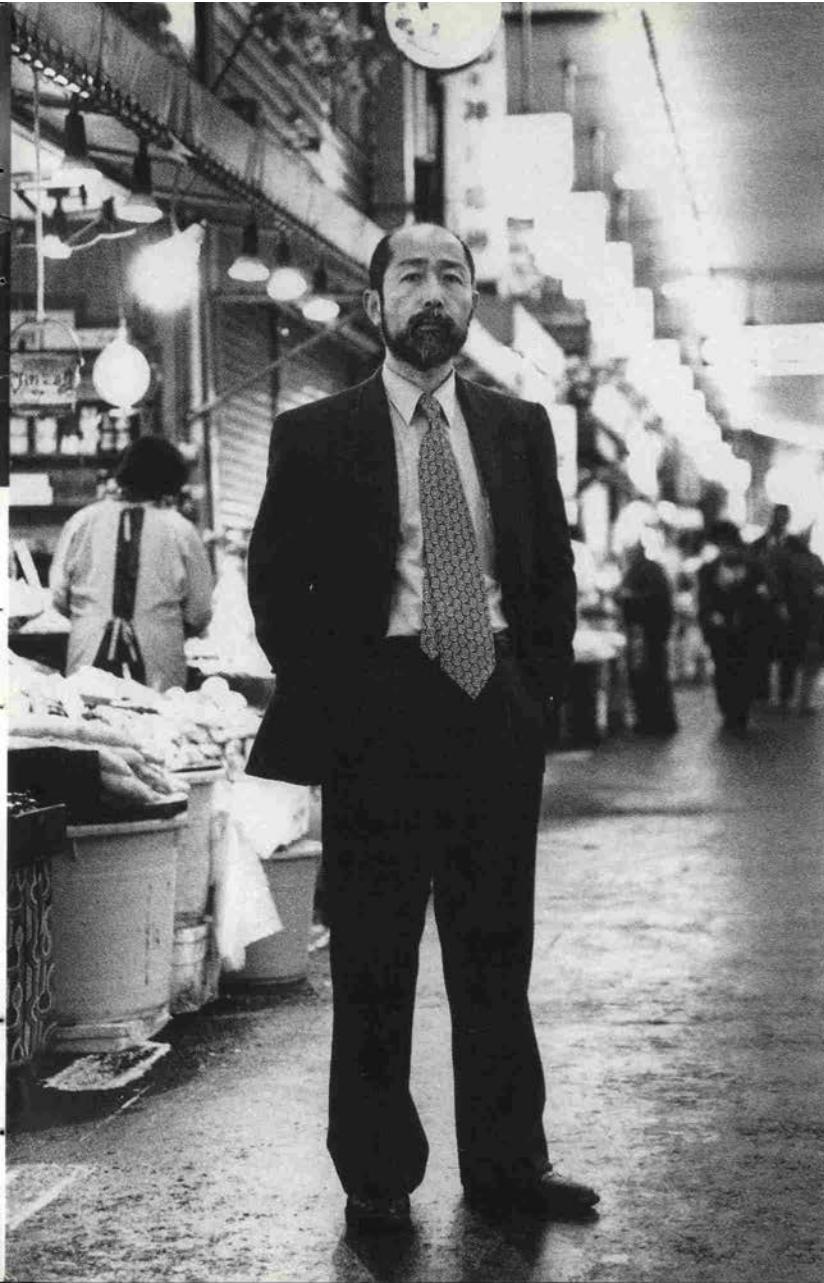
4th Kobecco



「美しい神戸」実現をと独創的手腕
（前神戸市長・
勵神戸都市問題研究所理事長）
カメラ・米田定蔵

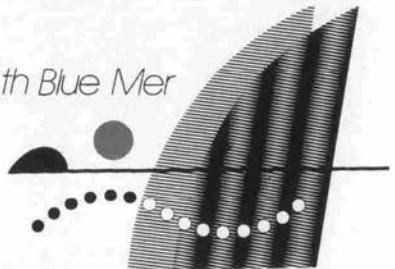
日本一美しい神戸の街を目指し、都市経営に発揮した卓越した発想、手腕は日本国内のみならず海外でも非常に高い評価を受けてきた。ポートアイランド、ファッショントウン、中央市民病院、しあわせの村、農業公園、西神ニュータウン、学園都市等々の建設、又ポートビア'81、ユニバーシアード神戸大会などの開催成功を通し、集客力のあるコンベンション都市神戸としての方向性を固めた。「収益性のある事業を推し進め、それの見込めない教育、福祉、医療などに充当する」という手法はバランスある都市行政のあり方を具現してきたとの評価が高い。今回の受賞について、「喜んで受けさせていただきます。市民のために市民と共にやつたこと、その努力が認められて光榮」と語る。

昭和44年から5期20年にわたり神戸市長。



第23回ブルーメール賞受賞者
・文学部門・

23th Blue Mer



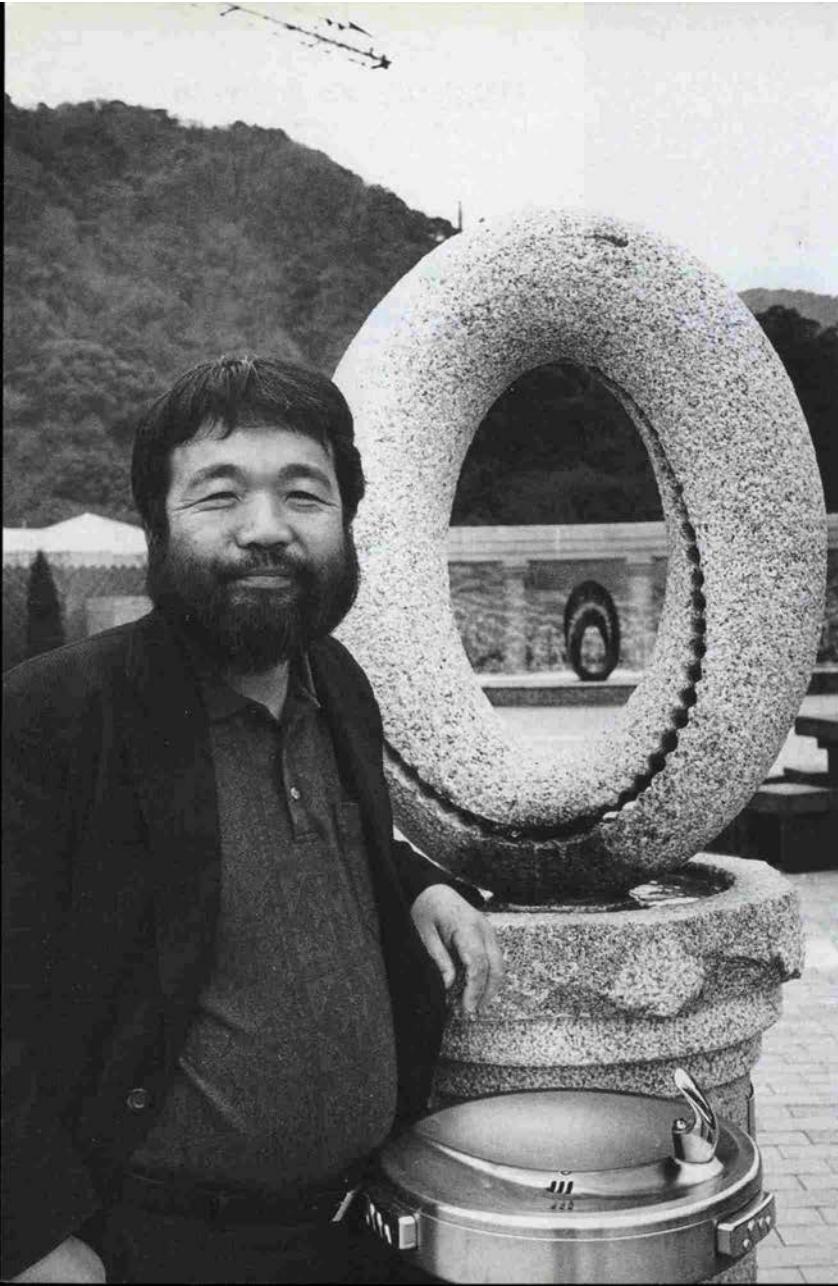
迷いながら もがきながら

（詩人）

カメラ・森田純三

子供の頃の夢は作曲家。今でも現代音楽から演歌まで幅広く聴く。10年前神戸にきて絵を習い始めた。と同時に現代詩に出逢う。難解の中に魅力を感じ、また何かを表現したいと思う気持ちがあいまつて、今では詩は「僕の仕事」と感じる。一時音楽や絵を詩の中にこめたいと思ったが、言葉の面白さがわかつてくるにつれ、言葉ってなにかわからなくなり、そういう言葉の不思議さと戦い詩と関わるうちに意識しなくなつた。ただ意味的に感覚的に受け入れられるものを書きたいと思う。常に迷いながらいろいろな書き様を試みるのはしんどいけれど、これは詩のスタイルではなく生き方だ。こうして9年間に書き溜めた作品が一冊の詩集『おまじない』となつた。

（湊川市場にて）



第23回ブルーメール賞受賞者

・美術部門・

23th Blue Mer



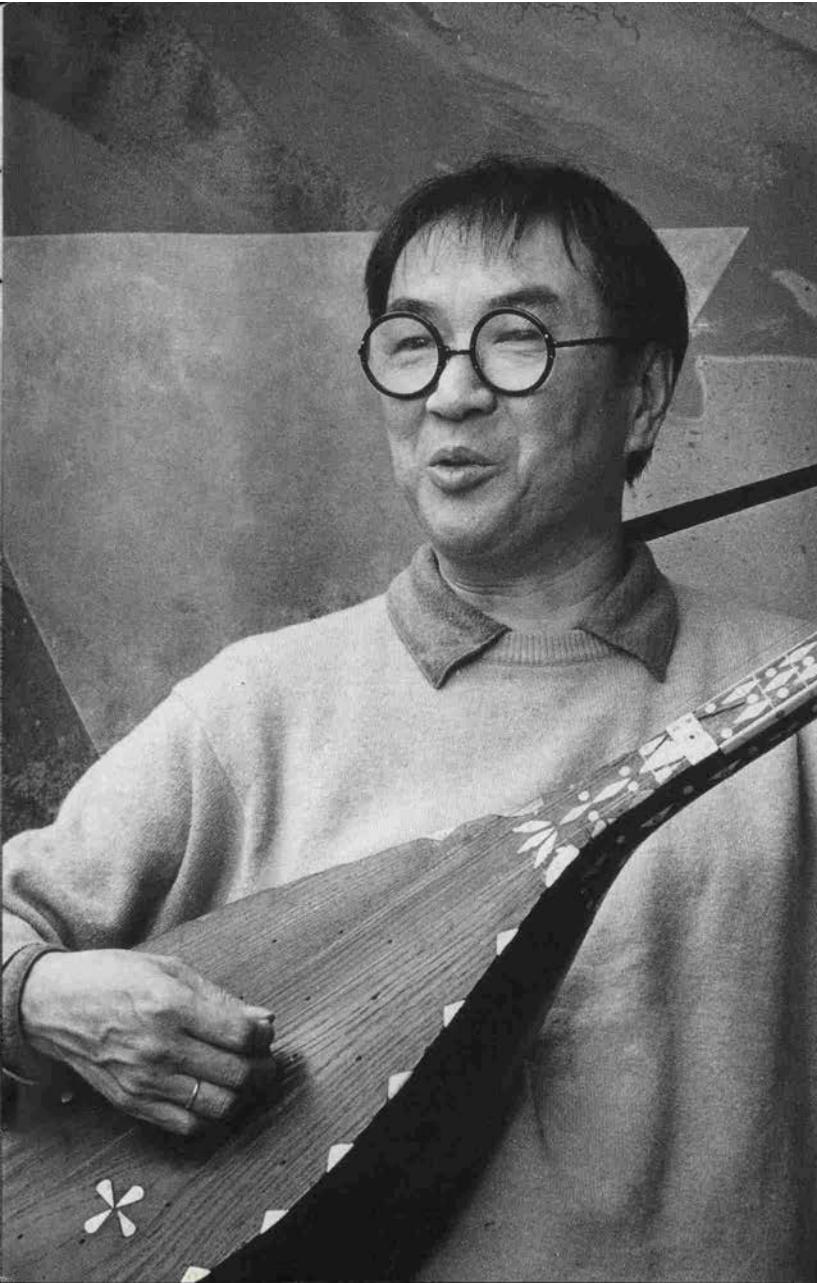
雄大に広がる石の曲線

（彫刻家）

カメラ
米田英男

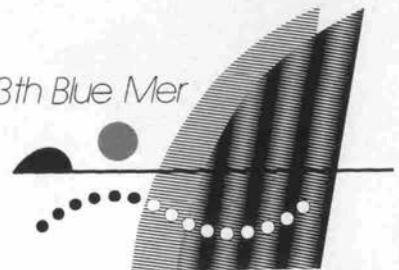
六十五メートル×四十五メートル、周りはすべて石に囲まれた元石切り場。そこが“石の彫刻家”牛尾啓二さんのアトリエである。昭和二十六年生まれ。京都教育大学特修美術科卒業、京都市立芸術大学美術専攻科修了。作品のテーマは「子供に買った本の中に載っていた」という、“メビウスの帯”。“大理石は柔らかすぎてだめ。製作のプロセスが強引なんで、壊れてしまうんです”。二十トン余りの御影石の原石削岩機で削り、作品を制作。出来上がった作品は優美な曲線を描く。「作品を見て、おむすびだとか、滑り台だとか素直な感想を言ってくれる子供が一番いい評論家です」。髭をたくわえた精悍な顔がほころんだ。

（北野夢広場の作品前にて）



第23回ブルーメール賞受賞者
・音楽部門・

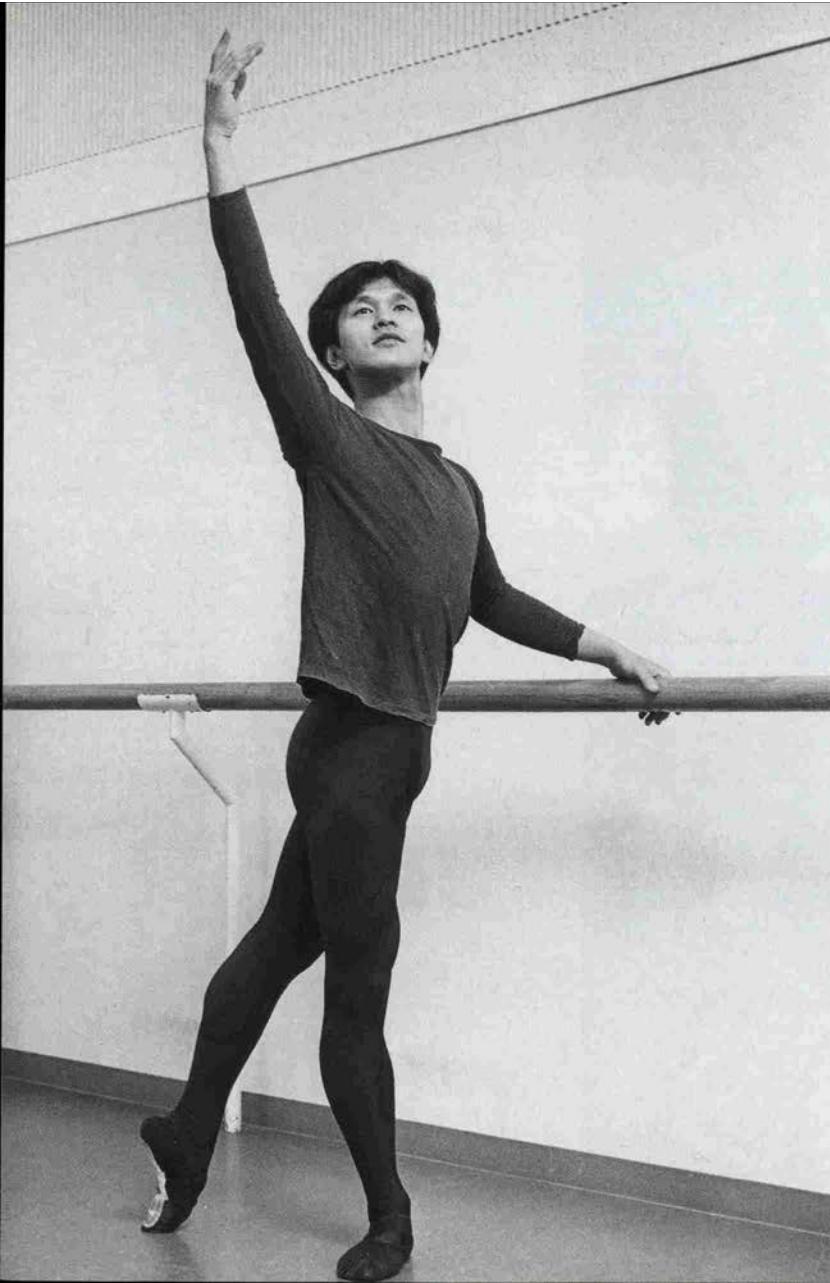
23th Blue Mer



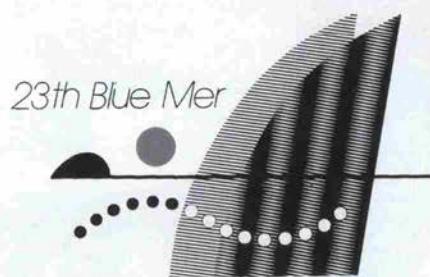
和音のない旋律に魅かれて
岡本一郎 （リュート
ダンスリールネサンス合奏団
ディレクター／編曲）

カメラ・米田定蔵

「ブルーメイルは脅迫という意味。ブルーメールとは一体どんな賞かと思いました（笑）」哀調のある音色とは裏腹のネアカ人。琵琶の親類リュート他古楽器を使って中世・ルネサンス音楽の演奏をするグループ、ダンスリール・ルネサンス合奏団のリーダーを二十数年務めてきた。「古くて新しいものを求める」姿勢で狂言や坂本龍一とのセッションもこなす。中学、高校ではアメフトの選手。合宿で大流行したハワイアンからクラシックギターを始めたのがリュートにのめり込むきっかけ。大学ではギリシャ国立音楽院にも留学し、リュート一筋。公私共に最良のパートナーである奥様はギリシャ語クラスで一緒にいた夫人。「賞金あるの、嬉しい。夫の背広買うわ」と、屈託がない。



第23回ブルーメール賞受賞者
・舞台芸術部門・



「僕が代表として頂くだけあって、全員への賞だと思っています」
チヤイコフスキーや三大バレエの見事な公演を見せた貞松・浜田バレエ
団の「王子様」。技量の高さは勿論のこと、王子の風格を踊る、と賞
賛を浴びる。「バレエの魅力は子供にも外国人の人にでも感動を伝えら
れる事。ただ、今はまだバレエを見ることは余りポピュラーではありませんね。僕らが育つていくのと同時に、お客様の輪をも広げて
いきたいです」当バレエ団の魅力の一つに生オーケストラでの舞台が
ある。「音楽は伴奏ではなく同じ舞台に立つ共演者。互いの呼吸がび
つたり合うその瞬間がたまらないですね」穏やかな表情で語った後、
撮影のためバーを握ってボーズをとる。途端、スポットに浮かび上が
るあの時と同じ凜とした空気が、視線に肩に指先に立ち昇った。

王子の風格を踊る
貞松正一郎

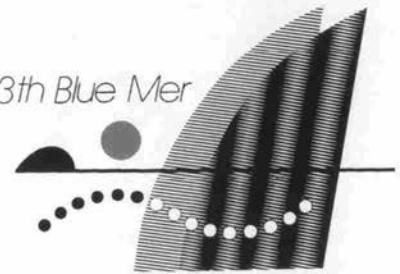
（バレエ）

カメラ・米田定蔵



第23回ブルーメール賞受賞者
・ファッショントレーニング部門・

23th Blue Mer



人の営みの温さを感じる旗づくり

（旗の作家）

カメラ・米田英男

物心ついた頃から鯉のぼりが好きだった。オリンピックの開会式で美しく波打ちながら落ちてきた大きな布に感動した。「無垢な布」の美しさ、そして「空を舞台に布を泳がす」という、人工のものを自然の懷にゆだねる発想に憧れ、一家に一本の旗を立てようという「ハウス・フラッグ」を提唱。誰もが思い付きそうで思い付かないその試み、ファッショントレーニングは日常の中にこそ息付くというその感性が、高く評価されている。昨年三月、ご主人をオーナーにフラッグ・ショップ＆ギヤラリー「EA」を開店、口伝えで増える注文に追われる毎日だ。「依頼者と一緒に私も新しい発見をしています。今後は色々な旗の使い方をまとめて、楽しい本にしていきたい」淡々とした口調でよく話す。旗を通じて出会った数多くの人々との交流が彼女の背景にあった。

福井恵子